

バーモントカップ第 26 回全日本少年フットサル大会
第 22 回長野県大会 大会実施要項

1. 名称： バーモントカップ第 26 回全日本少年フットサル大会第 22 回長野県大会
2. 主催： 公益財団法人日本サッカー協会，一般社団法人長野県サッカー協会
3. 主管： 長野県フットサル連盟
4. 特別協賛： ハウス食品株式会社
5. 協 賛： 株式会社モルテン
6. 期 日： 1 次ラウンド 2016 年 04 月 02 日(土)
2 次ラウンド 2016 年 04 月 03 日(日)
決勝ラウンド 2016 年 04 月 10 日(日)
7. 会 場： 長野市 ホワイトリング，南長野運動公園
8. 表 彰：
優勝以下第 3 位までを表彰する。また，優勝チームは 2016 年 08 月 12 日～14 日東京都駒沢オリンピック公園体育館，大田区総合体育館にて開催される全国大会への出場権利を与え，その義務を得るものとする。
9. 参加資格：
 - (1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下日本サッカー協会と記す)への登録について
 - ① フットサルチームの場合
「フットサル 4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから複数のチームで参加できる。
 - ② サッカーチームの場合
「4 種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから，複数のチームで参加できる。
 - (2) 長野県フットサル連盟へ加盟登録済みのチームであること。
 - (3) 前項のチームに所属する 2004 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。また，外国籍選手は 1 チームあたり 3 名まで登録可能とする。
 - (4) 選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合，またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し，両方のチームが参加する場合を含む。
 - (5) 役員は，複数のチームで参加できない。
10. 参加チーム数： 64 チームを予定
予定チーム数に達しないもしくは超過した場合は，以下の競技形式を変更する。また，前年度開催した第 13 回長野県少年フットサル大会県大会カテゴリ I に参加した 16 チームは本大会へのシードチームとして 1 次ラウンドより参加する。

11. 競技形式：

(1) 1次ラウンド

大会主管元にて事前に抽選した対戦カードをもとに、4チームを16グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ上位2チームの計8チームが2次ラウンドに進出する。グループ内の順位は勝点合計の多いチームを上位とし、勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - ・ 警告1回 1ポイント
 - ・ 警告2回による退場1回 3ポイント
 - ・ 退場1回 3ポイント
 - ・ 警告1回に続く退場1回 4ポイント

⑦ 抽選

(2) 2次ラウンド

4チームを8グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ上位1チームの計8チームが決勝ラウンドに進出する。順位決定方法は1次ラウンドの順位決定方法を採用する。

(3) 決勝ラウンド

8チームによるノックアウト方式で行い、決勝戦の勝者を本大会の優勝チームとする。なお準決勝で敗退したチームが行う3位決定戦は行わない。

12. 競技会規定：

大会実施年度の日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を別に定める。

(1) ピッチ：

- ① 大きさ：原則として 32m×16m
センターサークルの半径：2.5m
ペナルティエリア 1/4 円の半径：5m
ペナルティマーク：5m
第 2 ペナルティマーク：8m
交代ゾーンの長さ：4m
タイムキーパーの机前のエリア：ハーフウェーラインの両端からそれぞれ 4m
- ② 守備側競技者のボール等から離れる距離：
フリーキック、コーナーキック、キックインともに 4m

(2) 使用球：大会主管元にて用意したフットサル用 3 号ボール

(3) 競技者の数：

- 競技者の数：5 名
- 交代要員の数：5 名以内
- ベンチに入ることができる人数：8 名(交代要員 5 名, 役員 3 名)
- ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内

(4) 競技者の用具：

- ① ユニフォーム：
 - ・ フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
 - ・ チームのユニフォームのうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - ・ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - ・ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - ・ 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - ・ ユニフォームへの広告表示については、日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - ・ その他のユニフォームに関する事項については、日本サッカー協会のユニフォーム規定に則る。

② 靴：

キャンパス，または柔らかい皮革製で，靴底がゴムまたは類似の材質で出来ており，接地面がフラットで NON MARKING の刻印があれば接地面の色は不問とする．接地面にスタットなどがついた人工芝用フットサルシューズやトレーニングシューズ，スパイクシューズは使用できない．

③ ビブス：

交代要員は競技者と異なる色のビブスを用意し，着用しなければならない．

(5) 試合時間：

決勝戦を除きすべての試合を 24 分間(前後半各 12 分)のランニングタイムとする．

決勝戦のみ 20 分間(前後半各 10 分)のプレーイングタイムとする．

(6) 規定時間内で勝敗が決しない場合の勝者を決定する方法：

1 次ラウンドおよび 2 次ラウンド：引分け

決勝ラウンド：PK 方式により勝者を決定する．

決勝戦：6 分間(前後半 3 分間)の延長戦を行い，それでも決しない場合は PK 方式により勝者を決定する．

(7) インターバル：

ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は 3 分間とする．延長戦に入る前のインターバルは 3 分とする．PK 方式に入る前のインターバルは 1 分とする．

(8) 懲罰：

- ・ 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手および交代要員は，次の 1 試合に出場できない．
- ・ 本大会期間中に退場を命じられた選手および交代要員は，次の 1 試合に出場できず以降の処置については，本大会主管元にて決定する．
- ・ 本大会期間中に退席を命じられた役員等は，その処置について本大会主管元にて決定する．

13. 参加申込み：

- ① 参加希望チームは、日本サッカー協会によるチーム登録を完了していなければならない。
- ② 参加申込書に必要事項を記載すること。なお、記載し得る選手および役員は、チームへ登録済みであり、その上限は選手 20 名、役員 6 名とする。外国籍の選手は指定欄に○印で記すこと。
- ③ 参加申込書を大会主管元担当者宛てにメールで申し込むこと
- ④ 大会主管元にて上述した参加申込書を受理後、[プライバシーポリシー同意書]をメールにて返信するので、自署済みのものを大会当日持参のこと。
- ⑤ 必要に応じて[ユニフォーム広告掲出届出書]を用意し、大会当日、日本サッカー協会理事会の承認証も持参すること。
- ⑥ 参加費を下記口座へ参加費を入金すること。
八十二銀行東和田支店 (店番号 221)
普通口座 4 5 5 9 1 0 長野県フットサル連盟
- ⑦ 参加申込みの締切日は **2016 年 03 月 18 日(金) 12:00** とする。

以上で本大会の参加申込み処理は完了となる。

なお、入金後、チーム都合で大会出場をキャンセルした場合、参加費の返金が行わない。また、指定期日までに入金が無い場合、上述した参加申込書を受領しても、キャンセル待ちのチームに参加権利を移譲するので注意すること。

- ⑧ 上記参加申込み処理後に、登録選手の追加変更や役員の追加変更は不可とする。

14. 参加費：

¥12,000-(2次ラウンド進出チームは別途¥3,000-を徴収する)とする。なお、サッカー登録のチームが参加を希望した場合、別途¥2,000-の連盟登録料を徴収する。

15. 経費：各チームの経費は各チームの負担とする

16. 組合せ：大会主管元による抽選とする。

17. 代表者会議：大会開催期間内すべての日の 8:30 より大会会場にて行う。詳細は別途連絡する。また、試合前のマッチコーディネーションミーティングは決勝ラウンドまで行わない。

18. 傷害補償：参加チームはチームの責任において傷害保険(物損対応込み)に加入すること。

19.その他：

- ① 参加申込み処理において質問などがある場合は、後述した 20.問い合わせ先に確認すること。
- ② 大会スケジュールを事前に確認し、遅延なく大会運営に協力する事。特に代表者会議、会場設営、撤収には遅刻しないこと。
- ③ 2次ラウンドまでの審判について
 - ・ 参加する各チームに帯同する審判員が行うので、各チームは 2 名以上のフットサル審判有資格者(F4 級以上)を帯同させること。
 - ・ 配置される審判員は、主審、第二審判、第三審判、タイムキーパーとする。
 - ・ 帯同できる審判員を確保できない場合、主管元にレフェリーフィー(¥1,000-)を支払い依頼すること。
 - ・ 記録をチームに割り当てる。フットサル審判資格の有無は問わない。
 - ・ 第三審判は、チームに帯同する審判員が確保不可で主管元に派遣を依頼した場合、第三審判の役割を主審が務める場合がある。
- ④ 決勝ラウンド(準決勝以降を除く)の審判について
 - ・ タイムキーパーのみチーム帯同審判員を割り当てる。帯同できる審判員を確保できない場合、¥1,000-を主管元に支払い依頼すること。
 - ・ 主管元は、主審、第二審判、第三審判を派遣する。
 - ・ 記録をチームに割り当てる。フットサル審判資格の有無は問わない。
- ⑤ 決勝ラウンド(準決勝以降)の審判について
 - ・ 主管元は、主審、第二審判、第三審判、タイムキーパーを派遣する。
 - ・ 記録をチームに割り当てる。フットサル審判資格の有無は問わない。
- ⑥ チーム内に審判員有資格者(F4 級以上)が複数いて、派遣審判員として本大会に参加を希望する場合、自チームの試合に影響することがないよう事前に割り当てるので、参加申込み時にその旨連絡すること。
- ⑦ 各チームの登録選手は、日本サッカー協会発行の電子登録証の写し(写真を貼付したもの)を試合会場に持参すること。不携帯の場合は当該試合への出場を認めない場合がある。
- ⑧ 大会期間中、参加する選手は必ず保険証または保険証のコピーを持参すること。
- ⑨ 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- ⑩ 本大会申込み処理完了後、チーム事情などの理由により、大会参加が困難になり参加不可能となったチームは、次年度以降の本大会への参加申込みを認めない場合がある。
- ⑪ ピッチレベルでの飲水に関しては、ベンチ内のシート上でスクイーズボトル等に充填された水のみを許可する。

20. 問合せ先：

長野県フットサル連盟 大会実行委員会バーモントカップ担当 柄澤元春
 〒 381-0012 長野市大字柳原 1762-4
 090-2629-9628 mail: bl510.coca-cola@blue.plala.or.jp

以上